

清瀬・東久留米ホスピス緩和ケア週間

「がんの治療中からはじまる緩和ケア」

題絵 ● Makoto Yamada

● パネル展示「ホスピス緩和ケアってなあに？」

清瀬市役所 市民協働サロン兼ギャラリー

10月6日（月）午後～10月10日（金）16時まで

東久留米市役所 屋内ひろば 10月3日（金）午後～10月14日（火）午前

複十字病院 新外来への通路 9月25日（木）～10月16日（木）

東京病院 外来廊下 10月1日（水）～10月31日（金）

信愛病院 廊下ギャラリー 10月14日（火）～10月31日（金）

● 講演会&コンサート （事前申込不要）

日 時 10月18日（土）10時～12時

場 所 東京病院 大会議室（西武池袋線 清瀬駅よりバス）

内 容 講演『がんの治療中からはじまる緩和ケア』

～医療用麻薬はこわくない～

講師：複十字病院 齋藤雅美（医師） 片山志郎（薬剤師）

祈りのコンサート ～心を癒す音楽のひとつとき～

● 特設ページ「清瀬・東久留米ホスピス緩和ケア週間」

◆ ご自宅でも学べる緩和ケア

ホスピスの Web ツアーや、動画・資料をご覧ください。

QR コード、または下記 URL からアクセスしてください。

<http://www.shin-ai.or.jp/hospiceweek/>



お問合せ 事務局 042-491-3211（信愛病院内 担当：中島）

共催：NPO 法人緩和ケアサポートグループ、東京病院、複十字病院、信愛病院、信愛訪問看護ステーションほほえみ

東久留米白十字訪問看護ステーション、東久留米なごみ内科診療所、東久留米市在宅療養相談窓口

後援：清瀬市、清瀬市医師会、東久留米市、東久留米市医師会、在宅ホスピス中島医院

がんの痛みってとれるの？

緩和ケアって
どんな治療をするの？

ホスピスって
どんなところ？

家族が”がん”になったら…



ACHIEVING THE PROMISE:
UNIVERSAL ACCESS
TO PALLIATIVE CARE
11 OCTOBER 2025
WORLD HOSPICE AND
PALLIATIVE CARE DAY

がんは、日本人の死因で最も多い病気です。現在、4人に1人ががんで亡くなっています。このように身近な病気になった、がん。あなたの大切な方もがんで悩んでいるかもしれません。がん患者さんは、がん自体の症状のほかに、痛み、倦怠感などのさまざまな身体的な症状や、落ち込み、悲しみなどの精神的な苦痛を経験します。その苦痛を和らげるのが緩和ケアです。

「10月第2週の土曜日は、世界ホスピス緩和ケアデー」

日本では、その世界ホスピス緩和ケアデー直前の1週間を「ホスピス緩和ケア週間」として、ホスピス緩和ケアを広めるための活動が行われており、私たちも毎年「清瀬・東久留米ホスピス緩和ケア週間」を開催し、ホスピス緩和ケアの紹介をしています。

●パネル展示「ホスピス緩和ケアってなあに？」

ホスピス緩和ケアの説明、緩和ケア病棟の紹介などのパネル展示です。
お近くを通りましたら、お気軽にお立ち寄りください。
緩和ケア・患者カフェ・ACP（人生会議）等の資料配布もあります。

日 時：2025年10月6日（月）午後
～10月10日（金）16時まで
9時～17時 ※初日・最終日除く
場 所：清瀬市役所 市民協働サロン兼ギャラリー



東久留米市の会場でも展示をしています。

東久留米市役所 屋内ひろば

10月3日（金）午後～10月14日（火）午前まで

複十字病院	新外来への通路	9月25日（木）～10月16日（木）
東京病院	外来廊下	10月1日（水）～10月31日（金）
信愛病院	廊下ギャラリー	10月14日（火）～10月31日（金）

※病院の状況によって展示期間が異なる可能性がありますのでお問い合わせ下さい。

※展示場所では、スタッフは常駐していません。

●講演会 & コンサート

日 時 2025 年 10 月 18 日（土）10～12 時 受付 9 時 30 分より

場 所 東京病院 大会議室（2 階）

内 容 講演『がんの治療中からはじまる緩和ケア』

～医療用麻薬はこわくない～

講師：複十字病院 齋藤雅美（医師）・片山志郎（薬剤師）

祈りのコンサート ～心を癒す音楽のひととき～

* 前半の講演後、祈りのコンサートをはさみ、病院看護師と訪問看護師それぞれから、ご自宅での痛みのケアについてご紹介いたします。


「緩和ケア」というとどのようなイメージがあるでしょうか。「積極的治療するすべがなくなったときに選ぶもの」「がんの終末期に受けるもの」といった怖い、つらいイメージを受ける方もまだ多いように感じます。しかし今緩和ケアは病気がみつかった時から治療中も受けることができ、つらさを和らげて自分らしく過ごせるように支える治療やケアをさすようになっていきます。日本では2人に1人ががんにかかるといわれる時代、もしもの時のために緩和ケアについて知っていただく機会になればと思います。

●さまざまな相談先

「清瀬市・東久留米市の地域には、緩和ケアや在宅医療について気軽にご相談いただける窓口があります。体調や療養生活の不安など、どうぞお気軽にご利用ください。」

【緩和ケア外来】（次ページ地図上での ）

がん治療やがんに伴う心身のつらさについて、通院でサポート。がん診断後のどの時期でも利用可能。積極的治療中の場合は主科（がん治療の主治医）と連携して対応します。

【緩和ケアチーム】（次ページ地図上での ）

緩和ケアを提供する専門職で構成されたチームで、主に入院中の治療やケアの方法を主治医や病棟看護師等と一緒に検討します。

【がん相談支援センター】（次ページ地図上での ）


がん診療連携拠点病院等にあるがんに関する相談窓口。診断や治療のどの時期でも利用可能。治療や療養に伴う疑問や不安、生活のことなどどんなことでも相談できます。

【医療相談室・患者サポートセンター】（次ページ地図上での ）

様々な病気についての情報提供や退院後の継続治療等の看護相談、医療費や介護保険などのサービスについての医療福祉相談などに対応いたします。

【地域包括支援センター】（次ページ地図上での ）

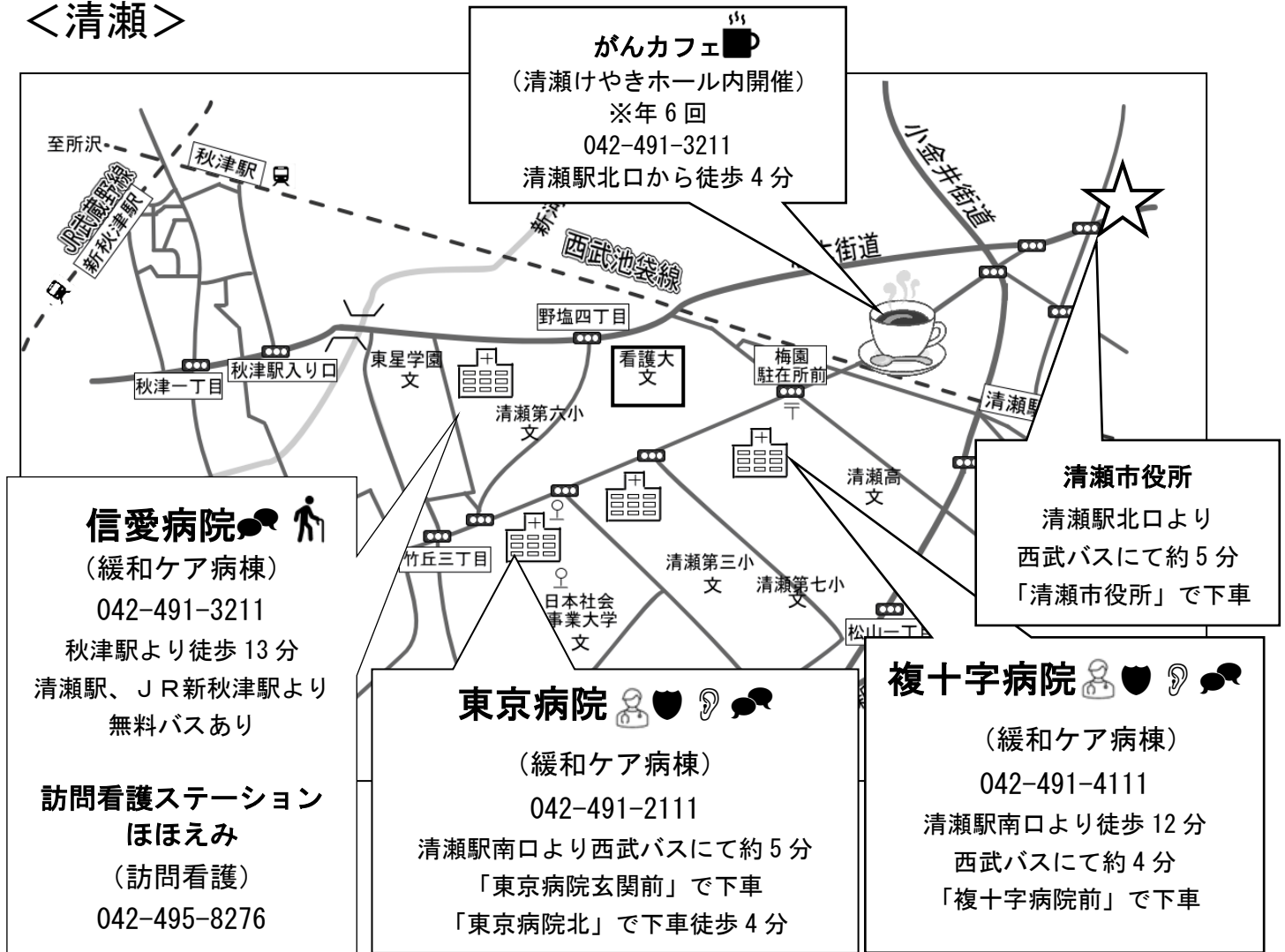
高齢者の介護・医療・保健・福祉総合相談窓口。介護保険の申請受付・サービスの利用相談もうかがいます。

【患者サロン・カフェ】（次ページ地図上での ）

がん体験者やその家族、関係者などと、病気のことを気軽に本音で語り合う交流の場のことです。

● 地 図 ●

<清瀬>



<東久留米>

